



きぼうのいずみ

蘇原第二小学校
学校だより
第5号
令和6年9月20日

第Ⅱ期（前期後半）がスタートしました！

自分でやりたいことに取り組んだ夏休み

毎年夏休みの宿題といえば、「夏の友」「読書感想文」「たからものづくり」というのが定番であり、長い間この宿題を必須としてきました。今年度は、子どもたちの自主性を高めるために一人が一つ何かに取り組む「たからものづくり」については必須にせず、児童自身が挑戦したいことに取り組むということにしました。挑戦したいことは一人一人違いますが、「科学作品」「発明工夫」「工作」「応募作品（絵画・習字・標語・作文等）」「自主学习（蘇二っ子学習ノート）」等に挑戦している子がたくさんいました。

中でも、「自主学习（蘇二っ子学習ノート）」には、2年生以上の多くの子が取り組み、夏休み中や夏休み明けに、201冊のノートが提出され、昨年度と比較すると、提出されたノートは約3倍に増えました。

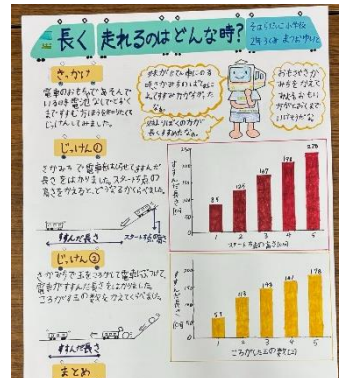
自分で考え、自分から取り組むことは、子どもの「自立」に向けた大切な取組です。「自分の得意なことを伸ばす」また、「自分の苦手なことを伸ばす」ことができるよう、今後も子どもたちに指導支援をしていきたいと思えます。

夏休みの間、お子さんの学習や生活について、見守りや励まし等していただきありがとうございました。子どもたちの姿から、充実した夏休みを過ごせたことが伝わってきました。

夏休みは終わりましたが、学校では今後も子どもたちの自主性を高めるために「自主学习（蘇二っ子学習ノート）」への取組を続けていきます。ノートは、学校予算を使って無料で提供していきますので、ご家庭でも引き続き励ましの声かけをお願いいたします。1年生は、カタカナを覚え始めた後期（10月）から取組を開始します。

ことばづかひの三ツ星キッズ

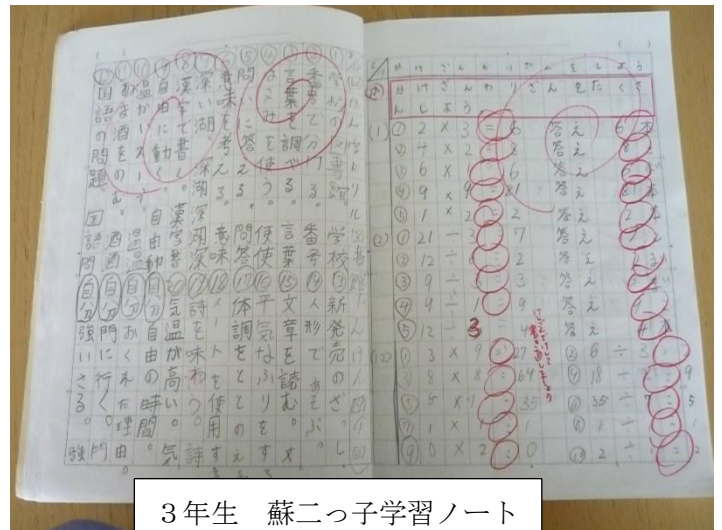
今年度の学校の取組に「丁寧な言葉遣いをしよう」があります。これは、一人一人の人権を大切にするための取組です。毎月、学級から「いつでも」「だれにでも」「どんなときでも」丁寧な言葉遣いができていると推薦された児童を、生徒指導主事がお昼の放送で紹介しています。また、紹介した後、職員室前の掲示にその児童の名前カードを貼ります。今後も友達を大切にできる言葉遣いが学校全体に広がっていくように努めてまいります。



2年生 統計グラフ作品



4年生 工作作品



3年生 蘇二っ子学習ノート

